

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クオリティ・オブ・ライフ古河支援教室

公表日 2026年 4月 1日

利用児童数 38名

回収数 32名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	78%	13%	6%	3%	子どもたちが多い時は狭く感じると思う	令和8年3月より定員を20名から10名に変更し子どもたちがより安全でゆとりをもって活動ができるよう環境づくりに努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	72%	9%	3%	16%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75%	9%	3%	13%		活動内容や場所を理解しやすいよう表示や掲示物を工夫して視覚的に分かりやすい環境づくりに努めてまいります
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	84%	9%	0%	6%		引き続き清掃や整理整頓を徹底し、子ども達が安心して快適に過ごせる環境づくりを行ってまいります
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	81%	3%	3%	13%		職員間で子供の特性や支援方法について情報共有をおこない、個々の状況に応じた支援が行えるよう努めてまいります
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	84%	6%	0%	9%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	94%	6%	0%	0%		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	94%	3%	0%	3%		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	84%	9%	0%	6%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	91%	3%	0%	6%	毎日様々な内容の取り組みがあり楽しみにしている	子どもたちが意欲的に参加できるよう季節の行事や運動製作活動等内容を工夫しながら活動プログラムの充実にも努めてまいります
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	44%	6%	22%	28%	・見ていないので分からない ・自身が参加していないため	地域との交流や様々な人と関わる機会についても状況に応じ取り入れていけるよう検討をしていきます
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	94%	6%	0%	0%		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	91%	3%	6%	0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	89%	7%	4%	0%		当事業所では行っていませんが、他事業所が実施しているペアレントトレーニングに参加できるよう情報提供を行っています
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	78%	13%	6%	3%		面談等を通して保護者の方と情報共有を行い子供の健康面や発達状況について共通理解を深められるよう、連携を図ってまいります
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	91%	6%	0%	3%		必要に応じた個別面談を通して保護者の方からの相談に応じると共に、子育てや発達に関する助言等の支援を行っています。今後も保護者の方が気軽に相談できる環境づくりに努めてまいります
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	81%	13%	0%	6%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	56%	16%	3%	25%	・開催されていてもタイミングが合わない と参加できない。 ・参加したことがないので分からない	保護者会や交流会については参加しやすい方法や時期を検討していきます

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	91%	6%	0%	3%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	84%	6%	0%	9%	・アプリでのやり取りが速やかでいつも助かっています	引き続き迅速で分かりやすい情報共有に努めていきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	97%	3%	0%	0%		月に一度、活動内容や行事予定、連絡事項を掲載したお便りを発行し、保護者への情報発信を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88%	3%	0%	9%	・配布資料での工夫あり	個人情報の取り扱いについては十分配慮し、配布資料や掲示物についても今後細心の注意を払って対応していきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	78%	3%	9%	9%		事業所として各種のマニュアルは作成しています。保護者の皆様にも周知出来るようお便りや掲示を通して分かりやすくお知らせしていきます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	75%	6%	0%	19%		災害時の避難場所の確認や避難誘導訓練を行っています。訓練の様子などを今後お便りに掲載できるようにしていきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	88%	6%	0%	6%	鉛筆をもって走り回っている子、棒つきキャンディをくわえたまま歩いている子を見かけ、危ないと感じました。先生方はその状況をしっかり了知したうえで見守る、見届けているということだったのかなとも思いました	保護者の方からいただいたご意見をふまえ、活動中の安全面について改めて職員間で共有をおこない、鉛筆などの文具や食べ物を口にしたまま活動しない等、子どもたちへの声掛けや見守りを行い安全に配慮した支援を徹底してまいります
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	81%	3%	0%	16%		事故や怪我が発生した際には、状況を速やかに保護者様にお伝えし経過や対応について丁寧に説明するよう努めてまいります
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	94%	6%	0%	0%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	84%	16%	0%	0%	・行ってしまえば楽しいみたいだが、利用日には「時間が長いから嫌だ」と言っている。 ・とても楽しく通っていると思う ・毎回家しく通っていますが、18時までが長く感じるようで早く帰りたいと言う時がある	利用時間を長く感じる事があるというご意見をふまえ、児童が無理なく過ごせる活動内容や休息の時間を工夫していきます。また、子ども一人一人の様子や気持ちに寄り添いながら楽しく安心して過ごせる環境づくりに努めていきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	91%	9%	0%	0%	・季節ごとの遊びやイベント等、本人に合った必要な支援をしてくれて感謝しています ・おおもね満足はしているがおやつが少ないかと感じています ・いつも大変お世話になり感謝しています ・今後学年が上がリ学習が進む中で子どもの難易度や課題がある中で、一人一人のの程度合わせて頂けるのが不安 ・いつも大変お世話になり感謝しています	季節ごとのイベントについての評価を頂いている為、今後も季節行事や体験活動を計画しながら参加できる活動を継続していきます 児童一人ひとりの理解度や課題に合わせて支援が出来るよう個々の特性や学習状況を確認しながら無理のない範囲で学習支援を行っています